

開発ロードマップ作成例

開発ロードマップの目的

自社のあるべき姿を明確にすることを第一の目的とし、現状把握や3年先に到達すべき“あるべき姿”にいたるまでの数値的目標、それを達成するための具体的な課題・行動を明確にする。

各項目の説明

実績と背景

<概要>

企業や事業の履歴や現状

<過去の実績>

現在までの取引社数や過去の売上実績など。

<特徴>

自社や製品、業務の特徴。

<最近の動向>

自社の近況。

、開発上の問題点の基本

自社が抱える、市場や競合他社の動向等の問題点。

、基本方針

この先3年間に推進する心構えや、行動指針。

、優位特性

他社には真似のできない強み、特徴。<コア・コンピタンス>

、あるべき姿

将来自社がどうなっていたいのかという姿。

あるべき姿には・・・“**ありたい姿**” “**あって欲しい姿**” “**あらねばならぬ姿**”がある。

、基本目標

実績・背景・基本方針などを踏まえ、この3年間で達成すべき目標の具体的な数値。

、重点推進課題

基本方針・あるべき姿・基本目標を達成するために必要な推進項目。

、管理項目

重点推進課題を遂行する上での具体的な管理項目。

開発ロードマップ作成例

